

# まだらの風



令和8年3月24日  
学校便り No.22  
校長 原口 真

『 育てよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、つなげよう馬渡の力 』

～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

国語の学習で小学4年生の紬さんが給食アンケートを取ったことをきっかけとして、「みんなで給食を食べたい」という思いから合同給食を実施しました。次第に話もはずみ談笑する声。日常的な交流を広げていきたいと思ひます。

## 職業講話～働く人の思いを対面でうかがいました

3月16日、5名の講師の方をお招きして中学生対象の職業講話を行いました。企業・経営(宮丸佳さん)、保育(牧山篤先生)、デザイン・映像(宮丸美さん)、農業(檜崎さん)、建築(牧山友さん)の各分野のうち、生徒が2コースを選択してお話をうかがいます。お仕事を選んだ理由や魅力などを伝えていただきました。起業に至るき



かけ、命を預かる責任の重さ、ドローン VR 体験、水耕栽培への挑戦、一人前の職人になるまで等、熱意をもって働いている方のお話には生徒たちは目を輝かせて聞き入り、働くことへの意識を高めました。

## 昔遊びフェスティバル大会～小学校1・2年生の企画でなつかしい遊びを体験～

3月19日、昼休みに「昔遊びフェスティバル大会」を行いました。小学校1・2年生の生活科の学習の一環で、けん玉、めんこ、こま回し、あやとり、おはじき、紙風船、お手玉、ビー玉などたくさんの昔遊びの道具を準備し、全校児童生徒に楽しんでもらおうという企画です。あやとり、紙風船は親しみやすかったようで、めんこをひっくり返すのはなかなかの難易度。こま回し、けん玉は上級者の技に刺激されて次々挑戦する姿が見られました。



## 総合文化部大活躍！～学校に「小人」出現？堤防壁画アニメも！

3月23日、「小人」が馬渡小中学校のあちこちに出現したので、小学生に探してもらうという企画を行いました。総合文化部2名の発案です。紙粘土で制作された「小人」はなかなかのクオリティで、見つけた小学生は嬉しさと驚きで顔をほころ



ばせていました。また、港の護岸工事に伴って堤防の絵がなくなってしまうので、総合文化部の活動で CANVA を活用してアニメーションを作成しました。製作期間5



か月に及ぶ大作です。修了式の際に全校で鑑賞し、みな一心に見入っていました。

## 令和7年度末人事異動～この1年間たいへんお世話になりました～

今年度末の人事異動に伴い、本校から6名の職員が転退職します。在任中は公私ともにお世話になりました。ありがとうございます。

保護者、島民の皆様にあたたかく接していただいたおかげで島の仕事も生活も楽しく行うことができました。ありがとうございました。

校種	氏名	異動先の学校	在任期間
中学校	原口 真 校長	佐賀県立彩志学舎中学校	2年
中学校	吉田 聡美 先生	佐賀大学附属特別支援学校	2年
小学校	山副 智広 先生	唐津市立東唐津小学校	3年
小学校	倉崎 葵 先生	嬉野市立吉田小学校	2年
小学校	西山 拓海 先生	唐津市立北波多小学校	1年
小学校	前田 尚輝 先生	佐賀市立東与賀中学校	2年

した。転退職職員一同、馬渡島の子どもの健やかな成長と、馬渡小中学校の益々の発展を祈念いたします。